

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

安心できる商品提供と地球環境・人々の健康・社会貢献を心掛け、独創的な商品でロングセラーを育成。

2 中長期の経営戦略

1. 商品戦略による収益性向上

高付加価値戦略でブランド価値を向上。必要に応じてコスト上昇分を価格転嫁し、顧客支持と収益性を両立。

2. 安定した原材料調達

主要原料の馬鈴薯について、国内契約産地との交渉・拡大と湖池屋オリジナルブランド芋計画で不作時に備える体制構築。

3. 効率的な生産・物流体制

生産面の省人化・自動化推進と物流ネットワーク見直しにより、売上拡大に対応する安定供給体制を構築。

4. 新機軸商品の開発推進

既存ブランドに加えて将来の売上の柱となる新機軸商品開発に注力し、より高い収益性と安定的販売ポートフォリオを実現。

3 対処すべき課題

① 経営環境の急速な変化への対応

- ・ 少子高齢化による国内市場縮小への対応
- ・ 顧客嗜好の多様化や健康志向への対応
- ・ 気候変動からくる原材料価格高騰への対応

② 人的資本と組織力の強化

- ・ 次世代事業を担う人財育成のための人事制度刷新
- ・ 従業員エンゲージメント向上と成長実感の実現

③ デジタル技術による事業変革

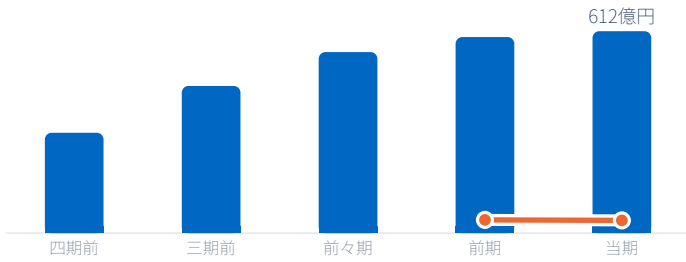
- ・ 業務効率化による人的資本効率の向上
- ・ 生産オペレーション効率化とマーケティング高度化

面接で使えるポイント

- ・ 安全・安心な製品供給と企業理念に基づくリスク管理体制構築で、顧客信頼を実現している点。
- ・ 馬鈴薯の湖池屋オリジナルブランド芋計画など、サプライチェーン全体での差別化戦略。
- ・ デジタル技術導入による生産効率化と新たな顧客体験創出で、複雑な経営環境に適応する企業変革を推進。

証券コード 2226

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
612億円営業利益率
6.3%財務健康度
52点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 51.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
623万円

食料品内 69位/120社

平均年齢
38.3歳

食料品内 115位/121社

平均勤続
10.0年

食料品内 102位/121社

女性管理職
8.2%

食料品内 72位/106社

男性育休
91.7%

食料品内 46位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考:【お待たせしました！】工場見学＆オリジナルポテトチップス作

